

第61回 鹿児島市都市計画審議会 議事概要

1 日時等

平成29年1月30日（月） 14時～16時24分
市役所東別館9階 特別中会議室

2 議案

- 議案第1号 鹿児島都市計画下水道の変更について [市決定、付議]
議案第2号 鹿児島都市計画道路の変更について [市決定、付議]
(3・3・10 海岸通線、3・2・6 駅前本通線、8・7・7 鹿児島駅自由通路)
議案第3号 鹿児島都市計画地区計画の決定について [市決定、付議]
(皇徳寺南くらはら台地区)
議案第4号 かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）の
原案について [諮問]

3 出席委員（18名）

- 第1号委員 学識経験のある者
宮廻委員、笹川委員、内田委員、米永委員、松下委員、玉川委員、三嶽委員、西委員
第2号委員 市議会の議員
志摩委員、米山委員
第3号委員 関係行政機関の職員
川俣委員（代理）、比企委員
第4号委員 鹿児島県の職員
米元委員、樋渡委員（代理）
第5号委員 その他市長が必要と認める者
中山委員、有山委員、三原委員、宮竹委員

5 欠席委員（2名）

- 第1号委員 学識経験のある者
木方委員、寺岡委員

6 出席職員

- (1) 議案第1号 森下水道部長、川野下水道建設課長、猿川河川港湾課長
(2) 議案第2号 坂元都市計画部長、阿部市街地まちづくり推進課長
(3) 議案第3号～4号 坂元都市計画部長、福留都市計画課長

7 審議結果

- 議案第1号 「案に異議なし」
議案第2号 「意見を付して案を認める」
付帯意見
・事業実施にあたっては、関係機関と協議を継続するなど、更なる安全確保に努められたい。
議案第3号、第4号 「案に異議なし」

8 質疑等（○委員 ●当局）

議案第1号

意見なし

議案第2号

- 和泉屋町踏切から（鹿児島駅舎に向かうため）左に曲がる通路では、危険な状態が続くと思うが、どうして改良が困難なのか教えてほしい。
- この交差点の改良については、23年から4年かけて県公安委員会と協議を行ってきたが、踏切に近い場所に信号機を設けると、渋滞が現状よりも悪化することが想定されること、また、交差点改良計画の交差点実験をおこなったが、その結果、交差点の改良は危険で、鉄道高架化など抜本的な改良がない限り信号交差点化は無理であることなどから、現況を基本とした形状を生かす判断となった。
- もっと何とかかなりそうな気がするので、継続的な審議をお願いしたい。
- 駅前周辺には、私有地や駐車場になっている部分があるが、何か開発するといった意見や動きはあるのか。
- 住民の一部から再開発ができないかとの相談があり、勉強会を開催しているところである。また、JRも周辺開発を検討しており、そのような機運もあるので、引き続き、勉強会を開催していきたい。
- 鹿児島駅周辺を開発するときに、周辺の土地も含めて全体を視野に入れて計画できたら非常によいと思う。

議案第3号

- 造成の場合、緑地帯を残すことになるが、造成から時間が経過し、木々が大きくなると、枝葉の処理に関して、地元の方とトラブルが生じている。場所によっては、大型クレーンも必要となり、地主の負担も莫大となっているが、そのあたりの指導をどのようにされているのか。造成緑地の管理については、造成業者と話を進めるなど、適切に管理していただきたい。
- 道路など公共施設と一体となった緑地については、市で伐採するところもあるが、公共施設と一体でない場所は、原則として所有者が管理していただくこととなるため、木々が生い茂っている場合、行政としては、所有者に管理をお願いする形の対応になる。
- 地区計画の区域は、調整区域になるが、建ぺい率、容積率がどのような状況になっているのか。
- 建ぺい率は50%、容積率は80%となっており、第一種低層住居専用地域と同等である。

議案第4号

- 誘導施設に関して、全区域に診療所がでてくるが、これには総合病院も含めたものなのか。
- ベッド19床までの診療所になる。
- 新たに誘導施設を設置しようとするときに、何か優遇措置はあるのか。
- 国の施策も含めて検討したいと考えている。法的な施設となるので、国の施策を研究しながら取り組んでいる必要があると考えている。

9 議事録署名委員

玉川委員、中山委員